学校番号	３０５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　文学国語」　（三省堂）						
副教材等	「デジタル版国語便覧改訂版」　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「文学国語」は、主に近代以降の文学作品を扱う授業です。文学というのは、小説や詩など、人間の感性に関わるようなジャンルの言語表現を指しています。この授業では、主に２つのことを大事にしてほしいと思っています。
①作品世界には文学ならではのロジック（論理）があります。そのロジックを読み解くことは、私たちの生きている社会を知る方法でもあります。授業を通じて、自分たちがどう社会と向き合うのかを考えてみて下さい。
②文学は実社会には役立たないという考え方があります。しかし、文学作品に触れることは、さまざまな価値や思考に触れることです。「「読む」行為は自分と異なる存在との対話だ」と捉えて、授業に臨むようにしてください。
そして、以下の点についても意識をしていきましょう。
・語彙や漢字など、国語の力を身につける。
・たくさんの文学作品に触れる。
・さまざまな「他者」と「対話」をする。
・発表や提出物の期限は必ず守る。
・学んだことを必ず振り返る習慣を身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解すること。
【思考力、判断力、表現力等】
・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現すること。
・情報を読み取り、論理的な思考力を身につけ、場面に応じて活用すること。
【学びに向かう力、人間性等】
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うこと。
・討論やレポートなど言語活動を通じて、情報機器を活用し、「集団的な知」を構成すること。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	物語の力について考える ［教材］ 夜中の汽笛について、あるいは物語の効用について	a： ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読む ］: ❶文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：・進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の種類を踏まえて内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	話と地の文の関係に着目して、人物像を把握する。 ［教材］ 山月記	a：・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読む ］: ❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、解釈している。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：・進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
二学期	芝居のせりふと日常会話、戯曲の対話と小説の会話の違いを理解する ［教材］ 戯曲の中の対話 〔参考〕平田オリザ『東京ノート』より	a： ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読む・書く ］: ❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		c:・進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、作品の内容や解釈を踏まえ人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。			
	映画と原作との比較を通して、小説との違いについて理解を深める ［教材］ 学びを広げる 小説の表現／映画の表現	a: ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[書く]: ❶作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:・進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	小説の形式や表現の特色 ［教材］ こころ	a: 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読む]: ❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 c:・進んで、文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
三学期	評論を通じて小説の読み方の理解を深める ［教材］ 文学の仕事 お砂糖とスパイスと爆発的な何か 小説はどう読めばいいのか？ ―太宰治『斜陽』の語り口	a: 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読む]: ❶文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ❷文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 ❸作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:・進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	翻案小説の魅力について考える ［教材］ ありときりぎりす 〔参考〕セミとアリ	a:・ 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート

		b[　読む　]: ❶文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ❷他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c:・進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察しようとしている。			振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間